



日本福音ルーテル教会 北海道特別教区報

第43期第1号

2023年6月23日

発行者:小泉基

変わらない神の愛

中島 和喜



4月から北海道特別教区の新体制が開始され、早いものでもう三ヶ月が過ぎようとしています。各々振り返ってみて、この三ヶ月はどのようなものだったのでしょうか。今回の新体制は、単純に牧師が4人から3人に減ったという事で規模を縮小するものとなりました。各教会でも、礼拝を土曜日に移した教会、平日の集会が出来なくなった教会、牧師が在宅できなくなった教会と様々な痛みを伴う変革でした。一方でこれによって牧師給に関しては補助を受けなくなったことから、初めて教区全ての教会で自給

することが出来るようになったと言えるわけですが、しかし寂しさを感じるものでもあります。このような縮小と向き合う時、私たちはどうしても「これまで出来ていたことが出来なくなる」ことに目を向けてしまいます。しかしながら、それは「新しいことが出来ない」ということと同義ではありません。何かが変わっていく時、それは新しい目が開かれていく時でもあります。何が出来るかと考えれば、きっと色々なことが出来るのではないかと思うのです。

かくいう私は、4月から札幌教会の任が解かれる一方で、既に遣わされていた恵み野教会に加え300キロ離れた「隣の教会」である函館教会を兼牧することになりました。毎週土曜日に恵み野での礼拝を終えた後、北斗に乗って函館教会へ向かいます。片道4時間ちょっとの長旅ですが、回を重ねるごとに時間の過ごし方も何となくわかり始め、今では4時間を楽しみながら過ごしています。皆さんからよく「大丈夫ですか？」と心配の声を頂きますが、個人としては案外に楽しめている状況です。新しい環境になるということで色々新しいことを始めてみました。兼ねてからコラムを書きたいと思っていたので「週報付録」を毎週発行し始めました。せっかくの兼牧なのだからと函館・恵み野教会の方を対象にオンラインで聖研も始めてみました。恵み野教会では昨年から各家庭の花を持ち寄って聖壇に捧げる「花の礼拝」を行っていますが、せっかく函館との兼任なのだからと、持ち寄った花の一部を函館に持っていく「花の宅急便」も行いました。そういった一つ一つの出来事を行う度に、まだまだ始めたばかりではありますが、色々な可能性を秘めているのだということに気が付かされます。我々が思うよりも出来ることはたくさんあるのでしょう。

宣教というのは神が行う業であり私たちはそれに参与するものなのです。そういう意味では、新しい形と言えど、置かれた状況もやることも変わらないのでしょう。神から元気をいただいて元気を運んでいくだけです。「娘よ、元気になりなさい。あなたの信仰があなたを救った。(マタイ 9:22b)」変わりゆく現状にあっても、変わらぬ神の愛を受け取って、今日も元気に遣わされて参りましょう！

各教会の近況報告

【函館教会】 岡村 隆行

4月9日はイースターの祝会に加え、上貞さんご夫妻、新保さん、中島牧師ご家族の歓迎のお祝いも行われ、久々の祝会を開くことができました。4月30日には礼拝後の食事会が開かれ、改めて皆で囲む食卓の楽しさ・大事さを感じる事ができました。5月に入りコロナ対策を徐々に廃止していき、かつての賑わいが戻りつつあります。5月より夕礼拝を19時から17時に時間変更し、毎週行うことに。毎週水曜日夜に行われるオンラインでの聖研も毎回10名前後ですが今後増えていくことに期待したいと思います。6月に入り、当教会のシンボルに近い存在の桜の木が電線にかかり、毎年メンテナンスを考えると維持することが難しい為、伐採することを決定しました。少し寂しい気持ちもありますが今まで「うちのタワーと桜」の素晴らしい景色を長年見せてくれた事に感謝したいと思います。



【恵み野教会】 太田 満里子

4月からの新体制で土曜日礼拝となりましたが、毎週牧師が居り、直に説教を聞き、礼拝後も常に牧師が居ることは幸せであり安心感があります。牧師が恵み野・函館間を行き来することになり、健康が守られるようにと祈っています。4月からは新式文を用い、聖餐を毎週行うことにしました。コロナが5類に引き下げられる事を受け、5月からはコロナ前のように聖卓を囲んで配餐を受けています。先に天に召された方々と共に皆で聖卓を囲み聖餐に与ることは、「主にあつて一つ」だということを実感させられます。

また、外壁塗装工事という大きな事に直面し、臨時総会において、地域に望まれ、支援を受けて建てられた神の教会を証するためにもと皆で祈り求め着工を決断しました。

新しくなる教会をイメージし、喜びを以て宣教に励みたいと思います。



【帯広教会】 岡田 ひとみ

2月5日(日)帯広教会総会で4月から新しい歩みとして土曜日に主日礼拝を行うことが決まりました。4月1日(土)初めての礼拝をドキドキした思いで守ることができました。前週より多くの方々の出席を頂き、礼拝開始時間も30分早まったこともあり、教会でゆったりした時間を過ごして家に帰ることができました。5月に新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザと同等の扱いとなり、数字に振り回されることなく礼拝を守る幸せを改めて思いました。

帯広の私たちが土曜日礼拝を守り、岡田牧師が日曜日に新札幌礼拝堂で説教を共有してくださる神さまの采配に感謝いたします。でも、信徒としては牧師たちの健康が一番気に掛かっております。どうぞ無理をなさらないで前に進んで頂きたいです。この新しい歩みが始まって3カ月が過ぎようとしていますが、礼拝の帰り道、ふと何曜日かわからなくなるのはきっと私だけでしょうね。



【札幌教会】

小泉 基



札幌礼拝堂

■[教会学校]毎週 9 時から札幌礼拝堂で札幌教会の教会学校の礼拝が行われています。隣接するめばえ幼稚園の先生方が教師としてご奉仕下さるなか、めばえ幼稚園の園児や卒園生、また保護者の方々を含めて毎週 2-30 人、多いときには 50 人もの参加者があります。5/14 には母の日家族礼拝が行われました。園舎で、子どもたちが準備してきたお母さんらの似顔絵などの作品展が行われたこともあって、79 人の大所帯で礼拝を守ることができました。■[礼拝のライブ配信]札幌教会の礼拝配信の主たる会場を、新札幌礼拝堂から札幌礼拝堂へと変更しました。配信の環境が変化すると必

要とする機材も変わってきまますから、安定した配信にこぎつけるまでに、少し手間取ることがありました。当初お聞き苦しい配信が続きましたが、最近はやうやく安定して配信できるようになりました。礼拝において下さることが難しい方は、ぜひ教会のウェブサイトからライブ配信で礼拝にご参加下さい。■[転入式]4/9 のイースターの日、札幌礼拝堂にて、教会員のお母さまである山田トキさんの転入式が行われました。その山田さんも利用者のおひとりですが、ゴールデンエイジ世代で少し耳の遠い方であっても、FM ラジオをつかってクリアな礼拝音源を聴くことができますから礼拝出席も安心です。■[札幌礼拝堂茶話会]5/28 のペンテコステには、ひさしぶりにスオミホールで茶話会を行いました。4 月に着任した「小泉牧師に紹介したい札幌のオススメスポットは?」「こうみえて実はわたし〇〇なんです」といった楽しい Q & A 自己紹介で、ひさしく途絶えていたテーブルを囲んで親睦を深めあう貴重な時間をともにしました。

■[平和を学ぶ会]札幌北礼拝堂では毎月、札幌教会「平和を学ぶ会」が行われています。札幌教会の集まりですから、参加者は北礼拝堂に留まりません。自主的な学びの集まりで、参加者が毎月テーマを決めて発題しあい、お互い平和について学びあっています。最近、ちまたで話題の SDG's のテーマにそった学びを続けていて、5 月は「ゴミ問題について」学んだところでした。次回は 6/28(水)に「多様な性を知るために」、7/19(水)には「ネパールの医療支援」というテーマに学びます。曜日は水曜日、時間は 13 時半から 1 時間ほど。今後は原則第 4 週に開催していく予定です。どなたでもどうぞご参加下さい。



札幌北礼拝堂



新札幌礼拝堂

■「新札幌礼拝堂」4 月から礼拝時間が繰り上がり、10 時 30 分からとなりました。第 1.2.4 日曜日は帯広教会との兼任で岡田牧師が、第 3 日曜日は小泉牧師が担当して下さいます。第 5 日曜日は多少の戸惑いはありましたがオンラインを通して札幌礼拝堂のみなさんと共に恵みをわかちあっています。礼拝後のお茶の時間も再開し、新来会者も交えて親睦を深めています。

北海道特別教区 礼拝案内

札幌教会

札幌礼拝堂 日曜:10:30~
第1・2・4・5週 小泉基牧師
第3週 信徒礼拝(説教代読)

札幌北礼拝堂 土曜:10:30~
毎週 小泉基牧師

新札幌礼拝堂 日曜:10:30~
第1・2・4週 岡田薫牧師
第3週 小泉基牧師
第5週 オンラインによる札幌礼拝堂との合同礼拝

配信案内

毎週日曜日 10:30~
Youtubeにて



函館教会 日曜:10:30~

毎週 中島和喜牧師
Youtubeにて配信



恵み野教会 土曜:10:00~

毎週 中島和喜牧師
Youtubeにて配信



帯広教会

帯広教会 土曜:10:00~
毎週 岡田薫牧師

釧路家庭集会 第3月曜

岡田薫牧師

※日時は時折変更があります。

浦幌集会 第3土曜:14:30~
岡田薫牧師

教勢動向

札幌教会

召天：阿部まりあん (4/15)

転入：山田トキ(4/9)